

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	不動産市場整備・活性化の推進		担当部局庁	土地・建設産業局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H24～		担当課室	不動産業課・不動産市場整備課		課長 野村 正史 課長 石川 卓弥	
会計区分	一般会計		施策名	31 不動産市場の整備や適正な土地利用のための条件整備を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「持続可能で活力ある国土・地域づくり」を進めるため、住宅・土地などの不動産の需要拡大を図り、我が国経済の活性化につながる事が重要であり、既存ストックの有効活用も含め、流通市場の整備・活性化を図るなどとともに、消費者が安心して取引を行うことができるよう不動産市場の整備・活性化を推進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宅地建物取引業者のコンサルティング機能向上、関連事業者との連携に関する取組や中古住宅の取引に必要とされる各種物件情報についての情報提供体制、住宅の性能や品質を重視した建物評価手法の構築等について検討を行うなど、中古不動産流通市場の活性化を行う。</li> <li>・マンションの適切な管理が行われるよう、管理業者の実態調査を行う。</li> <li>・公益的施設における不動産証券化手法の活用や不動産証券化による地域活性化の推進に向けた検討等を行い、不動産投資市場の活性化を図る。</li> </ul>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	0	0	0	143	244
		補正予算	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0		
		計	0	0	0		
	執行額	0	0	0			
執行率(%)	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	不動産市場整備・活性化の推進のため宅建業者のコンサルティング機能の向上や関連事業者との連携に関する取組やマンション管理業者の実態調査等を行うものであり、定量的な成果目標及び成果実績を示すことは困難である。	成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		活動実績 (当初見込み)			( )	( )	( )
単位当たりコスト	(円/ )	算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	1	5	持続可能で活力ある国土づくりを確実に進めるために必要な経費として要求増となっている。			
	職員旅費	2	2				
	委員等旅費	1	4				
	不動産市場整備等推進調査費	138	234				
計	143	244					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	消費者が安心して中古不動産の取引が行うことのできる流通市場の整備等を図るものであり、国民のニーズとも合致している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	<p>本事業は、持続可能で活力ある国土・地域づくりを進めるため、国が、既存ストックの有効活用も含め、流通市場の整備・活性化を図るなどとともに、消費者が安心して取引を行うことのできるよう不動産市場の整備・活性化を推進するものである。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>持続可能で活力ある国土・地域の形成、持続可能な低炭素・循環型社会の構築の観点から優先度の高い事業であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	<p>持続可能で活力ある国土・地域づくりの形成、持続可能な低炭素・循環型社会の構築するためにも既存ストックの有効活用も含めた不動産流通市場の整備・活性化を図ることが必要であり、またあわせて消費者が安心して取引を行うことができることが重要であるところ、これらを実現するため必要な不動産市場整備・活性化のための調査・検討等の経費を要求するものである。 なお、執行にあたっては企画競争の実施等、適切な執行に努めているところである。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	新24-2012

※平成23年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					